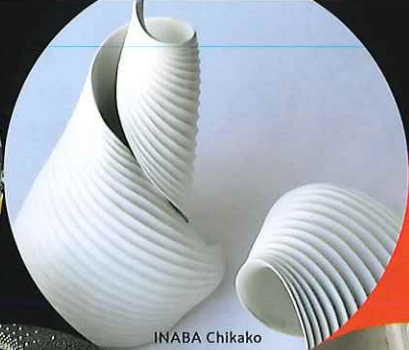




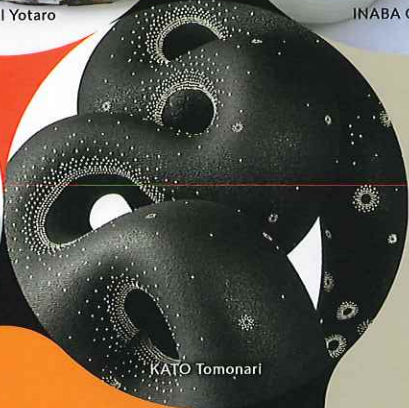
ISEZAKI Yotaro



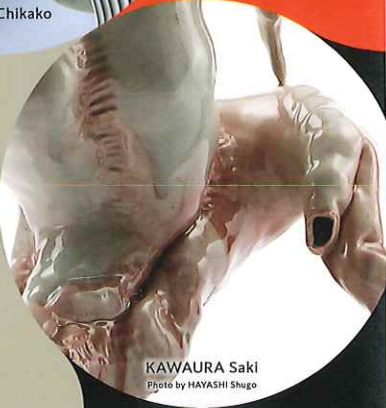
INABA Chikako



USAMI Kensuke



KATO Tomonari



KAWAURA Saki  
Photo by HAYASHI Shugo



TOI Masatomo



GOTO Miho



NAKAYA Saki



BABA Rintaro



YATSUGI Miho  
Photo by TANIKA Yoshinori

伊勢崎陽太郎  
稲葉周子  
宇佐美賢祐  
加藤智也  
川浦紗季  
後藤実穂  
東井真咲朝  
中谷早希  
馬場麟汰郎  
矢次美穂

『やきものに立ち現れる作家の姿』

ツチワズライ

Supervised by gallery VOICE

会期: 2025年10月16日(木)→10月27日(月)  
10時～19時 最終日は16時閉場

会場: 松坂屋名古屋店本館8階  
ART HUB NAGOYA open gallery

《企画監修》多治見市文化工房 ギャラリーヴォイス

SYMPOSIUM シンポジウム 10月18日(土) 13:30-

煩いの創造性

《登壇作家》宇佐美賢祐／川浦紗季／後藤実穂／東井真咲朝

《モデレーター》入澤聖明(愛知県陶磁美術館学芸員／国際芸術祭「あいち2025」キュレーター)



SYNPOSIUM 会場：松坂屋名古屋店本館8階 ART HUB NAGOYA open gallery  
2025年 10月18日(土) 13:30-

## シンポジウム「煩いの創造性」

### ARTISTS

登壇作家

#### 宇佐美賢祐

USAMI Kensuke

1995 埼玉県 出身  
2020 京都大学 総合人間学部 卒業  
2022 多治見市陶磁器意匠研究所 第63期 技術コース 修了  
2023 多治見市陶磁器意匠研究所 第20期 セラミックスラボ 修了  
現在 多治見市陶磁器意匠研究所 勤務



2019 京焼の未来展 入選 (京都陶磁器会館/京都)  
2022 ファースト・パトローネージュ・プログラム (FPP) 第6回 2022秋 (3331 ART Chiyoda/東京)  
伊丹国際クラフト展「酒器・酒壺台」入選 (市立伊丹ミュージアム/兵庫)  
やきものの現在 土から成るかたち In KOGEI Art Fair Kanazawa 2022 (Hyatt Centric Kanazawa/石川)  
第10回 陶美展 入選 (日本橋高島屋S.C. 6階美術画廊/東京)  
現在形の陶芸 萩大賞展VI 入選 (山口県萩美術館・浦添記念館/山口)  
2023 セラミックシナジー展 セラミックシナジー賞 (京都市京セラ美術館/京都)  
新しい風ー Ishoken のデザインと表現ー (ジェイアル名古屋タカシマヤ/愛知)  
2024 新しい風ー Ishoken のデザインと表現ー (日本橋高島屋S.C. 6階美術画廊/東京)  
わんの形 Part 3 (多治見市文化工房 ギャラリーヴォイス/多治見)  
第13回国際陶磁器展美濃 審査員特別賞 (選: 石崎泰之) (セラミックパーク MINO/多治見)  
2025 誘惑するかたち (多治見市文化工房 ギャラリーヴォイス/多治見)  
令和6年度新収蔵作品展1 (岐阜県現代陶芸美術館/多治見)  
個展 (目黒陶芸館/三重)  
第17回 現代茶陶展 入選 (セラトピア土岐/土岐)  
好きなかたち展VII (ギャラリー数寄/愛知)

#### 川浦紗季

KAWAURA Saki

1987 愛知県生まれ  
2014 川浦紗季 中島晴美 土井洋佑展 (ギャラリー数寄/愛知)  
2015 愛知教育大学ー陶とガラスの造形展ー (瀬戸市新世紀工芸館/愛知)  
2017 川浦紗季 森綾 二人展 (現代美術仲居/京都)  
2018 やきものの現在 土から成るかたち Part X VI (ギャラリーヴォイス/多治見)  
2020 個展 (ギャラリー目黒陶芸館/三重)  
若手作家展「陶・磁・璃」(現代美術仲居/京都)  
立ち上がる土、しなやかなガラス (日本橋三越/東京)  
2022 「明州南問」2022寧波国際  
2023 川浦紗季展 (ギャラリー数寄/愛知)  
2024 第13回国際陶磁器フェスティバル美濃 審査員特別賞



#### 後藤実穂

GOTO Miho

1998 長崎県生まれ  
2021 大阪芸術大学 工芸学科 陶芸コース 入学  
2025 多治見市陶磁器意匠研究所 修了  
現在 岐阜県土岐市を拠点に制作活動を行う



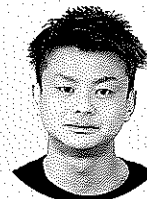
【主な展覧会】

2023 セラミック・シナジー (京都市京セラ美術館/京都)  
2024 開花 (KURA MONZEN Gallery/京都)  
新しい風ー ishoken のデザインと表現ー (日本橋高島屋S.C. 6階美術画廊/東京)  
2025 空白 / blank / freiraum / 空白 (Kung' baak\*) (クマ財団ギャラリー/東京)  
Black and White (KURA MONZEN Gallery/京都)  
装飾と増殖 (ギャラリー数寄/愛知)

#### 東井真咲朝

TOI Masatomo

1992 岐阜県生まれ  
2011 兵庫県宝塚北高等学校卒業  
2019 多治見市陶磁器意匠研究所 デザインコース 修了  
2020 多治見市陶磁器意匠研究所 セラミックスラボ 修了



【主な展示歴】

個展  
2022 東井 真咲朝展 (ギャラリー数寄/愛知)  
2023 MASATOMO TOI 個展 (KURA MONZEN GALLERY/京都)  
2024 Clay&Me (Backwoods/Melbourne)

グループ展

2021 TAJIMI FIRING (品/東京)  
Ishoken の造形 (ギャラリーヴォイス/岐阜)  
2022 酒器展 (日本橋三越/東京)  
GEISAI#21 (東京)  
THE ART OF THE RAMEN BOWL (JAPAN HOUSE ロサンゼルス/サンパウロ)  
作家のうたでGO! (ギャラリーヴォイス/岐阜)  
2023 美濃焼展 (ヘレンド美術館/ハンガリー)  
ぐいのみ展 (ギャラリー数寄/愛知 ('18,'19,'20,'21,'22,'23))  
好きなかたち (ギャラリー数寄/愛知)  
茶碗特集 (日本橋三越/東京)  
SEMI FUNCTIONAL FORM (Backwoods/Melbourne)  
2024 KOGEI Art Fair Kanazawa 2024 (Hyatt Centric Kanazawa/石川)

### MODERATOR

進行

#### 入澤聖明

IRIZAWA Masaaki

愛知県陶磁美術館学芸員  
国際芸術祭「あいち2025」キュレーター

大阪府生まれ。京都市立芸術大学大学院修士課程芸術学領域修了。京都国立近代美術館キュレトリアル・インターンシップを経て、2015年から2017年までアサヒグループ (旧アサヒビール) 大山崎山荘美術館で学芸員として勤務。2018年より現職。専門は日本の近・現代陶芸史。芸術表現としての陶芸だけでなく、産業的な視点も軸として展覧会を企画。近年の主な担当展に「異才 辻貫堂の陶彫ー陶芸であらざるの造形から」(2020年)、「昭和レトロモダンー洋食器とデザイン画」(2022年)、「やきもの現代考ー内々外ー」(2022年)、「ホム・ファーベルの断片」(2022年)。その他、西枝財団キュレーター助成事業として「Dividing Line ~ Connecting Line」(2013年/川井遊木 共同企画) に参画。



シンポジウム参加の際は、お手数ですが事前登録をお願い申し上げます。  
ご予約は松坂屋名古屋店ウェブサイトにて承ります。

ご予約先  
QRコード



諸般の事情により、休廊や予定を変更する場合がございます。  
最新の情報はギャラリーヴォイスウェブサイトにてご確認ください。

